



埼玉県マスコット「コバトン」

令和6年度

# 埼玉農業大賞表彰式

とき：令和6年11月16日（土）

ところ：熊谷スポーツ文化公園

Saitama Agricultural Awards

熊谷市の麦



彩の国  
埼玉県

# 目 次

埼玉農業大賞について	1
選考経過報告	2
埼玉農業大賞受賞者	3
埼玉農業大賞 経営体部門 受賞者紹介	4
アルファイノベーション株式会社	6
株式会社花園たまや	7
埼玉農業大賞 地域貢献部門 受賞者紹介	8
株式会社風の丘ファーム	10
株式会社ふるさと両神	11
埼玉農業大賞 革新的農業技術部門 受賞者紹介	12
第一実業株式会社（第一実業ベリーズファーム）	14
有限会社メーカー精機	15



このたび、令和6年度埼玉農業大賞を受賞された皆様に心からお祝いを申し上げます。

埼玉農業大賞は、優れた農業経営や革新的な農業技術の活用に取り組み、埼玉農業の振興や地域活性化に貢献された方々の功績を称えるとともに、そのビジネスモデルを広く発信し、埼玉農業を更に発展させていくことを目指しています。

受賞された皆様は、これからの埼玉農業のモデルとなる先駆的な取組をされています。

皆様の農業に対する並々ならぬ熱意とたゆまぬ努力に対し、深く敬意を表するとともに、その優れた技術力や経営能力を存分に発揮し、今後の埼玉農業の発展に格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、本県は温暖な気候や肥沃な土壌、豊かな水に恵まれています。また、大消費地である首都圏の中央に位置し道路網や鉄道網が充実した交通の要衝であり、多数の食品関連産業が立地しています。

こうした強みを生かし、本県では、産出額が全国第7位の花きや第9位の野菜をはじめ、米、麦、果実、畜産など多彩な農畜産物が生産されています。

一方、農業を取り巻く環境には、生産者の減少や燃油・資材価格の高騰、気候変動による農作物への影響や災害の深刻化など様々な課題もあります。

こうした中、今回の受賞者の取組にあるように、高齢化により栽培面積が減少する特産品目への新規参入、未利用資源の活用による新たな価値創造、新技術導入による労働生産性の向上、地域の雇用機会の創出など、社会環境の変化に柔軟に対応する新たな取組が各地域で始まっています。

県としても、こうした環境変化に的確に対応するため、将来の埼玉農業を支える新規就農者や経営力に優れた担い手を育成するとともに、県産農産物の需要拡大や先端技術を活用したアグリテックを推進し、埼玉農業の持続的な発展を目指してまいります。

結びに、本日受賞された皆様の今後ますますの御活躍を祈念いたしますとともに、本事業に御協力いただいた皆様に心からお礼を申し上げます。

令和6年11月16日

**埼玉県知事 大野元裕**

## 埼玉農業大賞について

### (1) 趣旨

埼玉農業大賞は、環境の変化に対応して本県農業の模範となる優れた農業経営を実践する方、地域農業の振興や社会の活力向上に優れた功績を上げている方、テクノロジーを活用して本県農業に変革をもたらす革新的な農業のモデルを作っている方に、知事の表彰状を贈り、その成果を称え広く紹介することによって、本県農業の持続的な発展に資するものです。

### (2) 表彰

賞の対象は、県内で意欲的に農業を営む個人・法人又は団体、県内で革新的な農業のモデルを作る企業等とし、埼玉農業大賞に、経営体部門、地域貢献部門、革新的農業技術部門を設けています。

表彰は、各部門で、最も優秀な者それぞれ1点を大賞とし、また、大賞に次ぐ優秀な者それぞれ原則1点を優秀賞として賞します。

### (3) 主催

埼玉県

### (4) 後援

埼玉県農業協同組合中央会、埼玉県信用農業協同組合連合会、  
全国農業協同組合連合会埼玉県本部、  
全国共済農業協同組合連合会埼玉県本部、  
埼玉県農業共済組合、一般社団法人埼玉県農業会議、  
公益社団法人埼玉県農林公社、一般社団法人埼玉県畜産会、  
一般社団法人埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、  
公益財団法人埼玉県産業振興公社

### (5) 特別協賛

J Aグループさいたま

## 選考経過報告

### (1) 募集

令和6年5月1日(水)から令和6年7月8日(月)までの間、埼玉農業大賞の募集を実施した結果、自薦・他薦により経営体部門6点、地域貢献部門4点、革新的農業技術部門4点の応募がありました。

### (2) 選考

埼玉農業大賞表彰要綱第5条第2項の規定に基づき、埼玉農業大賞選考委員会を組織し、次のとおり選考委員会を開催しました。

#### ア 埼玉農業大賞選考委員会幹事会の開催

令和6年8月20日(火)、埼玉農業大賞選考委員会幹事会を開催し、予備選考を実施しました。

#### イ 埼玉農業大賞選考委員会の開催

令和6年9月5日(木)、埼玉農業大賞選考委員会を開催し、各部門で大賞及び優秀賞の選考を実施しました。

#### 埼玉農業大賞選考委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	篠 崎 豊	学識経験者
副委員長	西 田 秀 生	埼玉県農業協同組合中央会 常務理事
委 員	江 口 幸 治	埼玉大学大学院人文社会科学研究科 准教授
委 員	近 藤 美 恵 子	中小企業診断士
委 員	木 村 哲 也	(株)日本政策金融公庫さいたま支店農林水産事業 事業統轄
委 員	平 山 由 美	関東農政局生産部生産技術環境課 課長補佐
委 員	小 杉 恵 美 子	関東経済産業局地域経済部地域経済課经济社会政策室 室長

### (3) 選考結果

応募されました事例はいずれも優れた農業経営や革新的な農業技術の活用に取り組み、また、埼玉農業の振興や地域活性化に優れた活動を行うものであり、選考は難航しました。

選考の結果、経営体部門の大賞として1法人、優秀賞として1法人、地域貢献部門の大賞として1法人、優秀賞として1法人、革新的農業技術部門の大賞として1法人、優秀賞として1法人を令和6年度埼玉農業大賞受賞者といたしました。



埼玉農業大賞受賞者

(1) 経営体部門

敬称略

区 分	受 賞 者 名
大 賞	アルファイノベーション <sup>かぶしきがいしゃ</sup> 株式会社 (白岡市)
優秀賞	<sup>かぶしきがいしゃはなぞの</sup> 株式会社花園たまや (深谷市)

(2) 地域貢献部門

敬称略

区 分	受 賞 者 名
大 賞	<sup>かぶしきがいしゃかぜ おか</sup> 株式会社風の丘ファーム (小川町)
優秀賞	<sup>かぶしきがいしゃ</sup> 株式会社ふるさと <sup>りようかみ</sup> 両神 (小鹿野町)

(3) 革新的農業技術部門

敬称略

区 分	受 賞 者 名
大 賞	<sup>だいいちじつぎょうかぶしきがいしゃ</sup> 第一実業株式会社 ( <sup>だいいちじつぎょう</sup> 第一実業ベリーズファーム) (毛呂山町)
優秀賞	<sup>ゆうげんがいしゃ</sup> 有限会社メーカー <sup>せいき</sup> 精機 (さいたま市)

# 埼玉農業大賞

## 経営体部門

### 受賞者紹介







経営体部門 大賞

かぶしきがいしゃ  
アルファインベーション株式会社

## 1 経営概要

- (1) 所在地 白岡市
- (2) 代表者名 代表取締役 やまだ こうた 山田 浩太
- (3) 経営内容 ねぎ 26.8ha、梨 1.7ha

## 2 受賞理由

- (1) 起業当初からねぎの栽培に取り組み、計画的に経営規模を拡大し良好な経営を行ってきた。全国の生産者と提携して納品体制を構築することで取引先への安定供給を実現している。
- (2) 農業における担い手不足と障がい者の就労機会不足という課題を解決するために、起業後まもなく特定非営利活動法人を設立し、農福連携事業に長年に渡り取り組んでいる。
- (3) 生産者の高齢化等により、地域の特産物である梨の栽培面積が著しく減少していることを憂慮し、新たに梨の生産を開始して産地の振興を目指している。



アルファインベーション(株)の皆さん



梨とねぎの作業風景



## 経営体部門 優秀賞

かぶしきがいしゃ はなぞの  
**株式会社 花園たまや**

### 1 経営概要

- (1) 所在地 深谷市
- (2) 代表者名 代表取締役 たかはし 高橋 ようへい 洋平
- (3) 経営内容 採卵鶏 45 万羽、育成鶏 9 万羽

### 2 受賞理由

- (1) 雛から自社で育て、パック詰めまで一連の作業工程を自社完結させる効率的な生産体制を確立した。また、社員の意見を反映させて働きやすい職場環境を整備し、地域の女性雇用機会の創出にも貢献している。
- (2) 自社直売所を改装し、鶏卵だけでなく地元製造業者と連携した菓子の開発・販売、地元農業者の野菜等の販売も行い、自社の収益拡大と地域の経済活性化の双方を実現している。
- (3) 新たに鶏ふん発酵機を導入して堆肥の製造・販売を開始し、未利用資源の地域内循環を図り、周辺農家の経営コスト低減にも貢献している。



代表取締役 高橋洋平氏



フォトジェニックな直売所

# 埼玉農業大賞 地域貢献部門 受賞者紹介







## 地域貢献部門 大賞

かぶ しき がい しゃ かぜ おか  
**株式会社 風の丘ファーム**

### 1 経営概要

- (1) 所在地 小川町
- (2) 代表者名 たした りゅういち  
田下 隆一
- (3) 経営内容 野菜 10.8ha、麦類 0.6ha、米 0.5ha、大豆 0.2ha

### 2 受賞理由

- (1) 米、麦類、大豆、野菜を約40年間にわたり化学農薬・化学肥料を使用しない農法で栽培し、大量生産・大量流通が難しい有機農業で安定した生産供給を可能とする技術を確立した。
- (2) 研修生を積極的に受け入れ、ほ場での技術指導、座学による勉強会を開催し、技術習得の支援をするほか、農地の確保や生産した有機農産物の販路の確保など支援を行うことで、地域の新規就農者の定着と増加に貢献した。
- (3) 地域に多くの新規就農者や移住者を呼び込むことにつながり、現在では有機農業が地域の特色になっている。



代表 田下隆一氏



株式会社風の丘ファームの皆さん  
(右から2番目が代表の田下隆一氏)



## 地域貢献部門 優秀賞

かぶしきがいしゃ りょうかみ  
**株式会社 ふるさと両神**

### 1 経営概要

- (1) 所在地 小鹿野町
- (2) 代表者名 代表取締役社長 みやした しずお 宮下 静雄

### 2 受賞理由

- (1) 前身の農協時代から全国に先駆けて原料購入から製品加工までを一貫して行う農産加工事業に取り組み、こんにやくをはじめとした地域農産物を活用した加工品製造・販売を行っている。
- (2) 近年では、地域で栽培されるかぼすを活用し、大手企業と連携した加工品開発や、農作物被害を防ぐために捕獲したシカ肉加工品開発など、未利用資源を活用した商品開発にも積極的に取り組み、地域農業の活性化や収益向上に貢献している。



代表取締役社長 宮下静雄氏



こんにやく直売所

# 埼玉農業大賞

## 革新的農業技術部門

### 受賞者紹介







## 革新的農業技術部門 大賞

だいいち じつぎょう かぶ しき がい しゃ だいいちじつぎょう

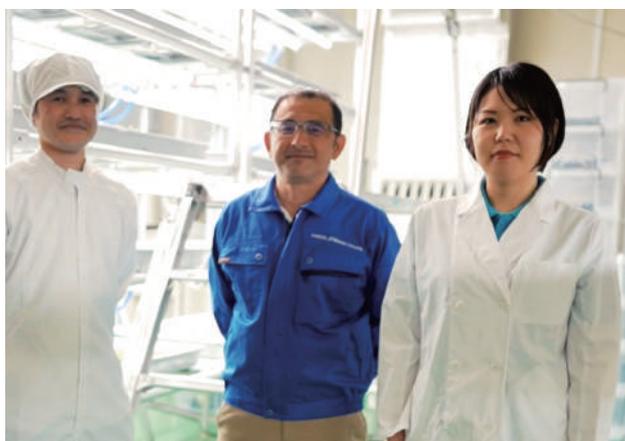
# 第一実業株式会社(第一実業ベリーズファーム)

## 1 経営概要

- (1) 所在地 毛呂山町
- (2) 代表者名 アグリ営業部 部長 みずた たかし 水田 貴

## 2 受賞理由

- (1) いちご苗を生産するに当たり、管理された無菌状態の施設内において、一般的な手法と比較して数百倍の増殖速度を可能とする培養苗生産体制を確立した。この技術によって育苗した「メリクリーン苗®」は小苗のため、生産者への輸送も効率的に行うことができる。
- (2) 育苗作業はいちご生産者にとって年間の収益に直結する重要かつ負担の大きい作業だが、本技術を用いた苗を導入することで設備費用や労力の削減が可能となる。
- (3) いちご苗の供給が増加することで、生産者は優良苗の確保が従前よりも容易になることから、県育成品種の生産拡大が期待できる。



第一実業ベリーズファーム スタッフ



メリクリーン苗から育てたイチゴ苗



## 革新的農業技術部門 優秀賞

ゆうげんがいしゃ せい き  
有限会社 メーカー精機

### 1 経営概要

- (1) 所在地 さいたま市  
(2) 代表者名 代表取締役 友光 洋子

### 2 受賞理由

- (1) 農業用ハウス内の循環扇を利用する細霧冷房装置を開発した。  
(2) 高圧チューブを使用したリングノズルを循環扇前に設置し、風と共に細かい霧をハウス内に噴霧することで、施設内が高温となることを防止する。夏期の高温対策技術として普及することが期待される。  
(3) ハウス内に既に設置されている循環扇と組み合わせることで、コスト低減が可能で導入が比較的容易である。



友光宏氏(左)、友光洋子氏(右)  
【専務】 【代表取締役】



循環扇に設置されたリングノズルとポンプユニット

MEMO

# やっぱりお米!

勝利のみなもと、埼玉県産米



© URAWA REDS

彩のかがやき コシヒカリ 彩のきずな

ポスター撮影  
メイキング  
ムービーは  
こちら→

JAグループさいたま 埼玉米販売促進対策本部 | JA全農さいたま TEL.048-799-7000

